

店舗交流 BC ペアマッチ報告

令和8年3月8日

ビリヤード A-1 小田原

今回はパイロットプランとして2段階の募集をしました。

加盟店数より少ない募集の為、また開催店舗よりのエントリーの集中を避けるため
交流戦の開催店舗からのエントリーを2次募集までは控えました。

- ・16チーム募集 14チーム参加（結果的に近隣店舗中心で）
- ・今回ビギナーズとして試合にデビューの方5名 KBAを知らない方過半数でした。
- ・試合の参加はお店のオーナー・スタッフによる後押しがあった。
- ・応援 相談有りの和気あいあいの試合にしました。（結果1時間くらい長引く）
- ・試合終了までほぼ全員が残り表彰式も盛大でした。
- ・杉万さんより参加賞としてコーヒー及び優勝者にKBAキーホルダーを作成して提供してもらいました。

■反省点

- ・リーグ戦の結果発表が中途半端になってしまった。全順位発表したかったが、各自がグループでの順位が判ってしまい個々での報告になってしまった。
- ・ルールと主旨の発表は担当を変えた方が理解しやすい。（ルール説明正会員 主旨は理事とか）
- ・各チームの写真を撮ればよかった。せっかくチーム名も有るのでSNS等で載せられた。（SNSがNGの人は無しとして）
- ・駅から遠い店舗での開催は送迎を用意出来ると良い。（誰かが車で迎えに行くでことでOK）

■良かった点

- ・参加者のほとんどが最後まで残り決勝戦を観戦していた。あのようなギャラリーの中で試合するのもかなりの経験値になると思うし思い出になっただろうなと思った。
- ・主旨通りわいわい楽しく試合している雰囲気だった。
- ・運営が各自協力し合って進行出来てトラブルはなかった。
- ・高齢者も楽しめる試合で本当に良かった！

■要検討

- ・ハンデについて

今回のハンデはC級が有利になりすぎに思えました。しかし、優勝したのがBBペアだったので過剰なハンデでもない気がします。

今後、ハンデをもう少し厳しくしても良いかと思いますが、今回のようなわいわいと楽しむのが主旨で実施する場合はこのままでも良い気がします。

そうでなければ、高齢のペアが決勝まで行けなかったかもしれないです。高齢のペアが決勝戦に進出したことで盛り上がりは倍になったと思います。そしてとても良い思い出になれて楽しんでもらえたと思います。

■提案

- ・リーグ戦の場合1台のテーブルで1グループが総当たりするという方法でも良かった。
方法：バインダー、対戦カード、グループの結果記入表を渡して各グループに1台同じテーブルで試合をまわしてもらう。
- ※JPAはこのルールで実施しているが問題なく出来ている。
- メリット： 呼び出しとかがなく運営の手間がかからない。他のフォロー（問い合わせ対応、ジャッジ等）に回れる。 各チーム空きが出来るので休憩、食事が取りやすい。
- デメリット：試合慣れしていないと回すのに混乱する懸念がある。（正会員等がチェック）
チームの人数が多ければまとまらないこともありそう。
大会終了までの時間が長くなる。

■総括

- ・イベントは主旨を把握した正会員が居ないと盛り上がらない。
- ・正会員との情報共有の質と量と各自の理解度が大切
- ・経験の多い正会員（試合参加・運営）をイベントの担当にしてイベント企画の段階から参加してもらい意見を聞く（三浦 A-1・福本ミッドナイト）
- ・ABCのトリオス戦もリクエストがありました。

以上

安藤